

2023年11月17日

2024年3月期第2四半期連結決算概要

財務ハイライト

人と技術と環境の調和



高圧ガス工業株式会社

2024年3月期第2四半期連結決算概要

－前年同期比－

(単位 百万円)

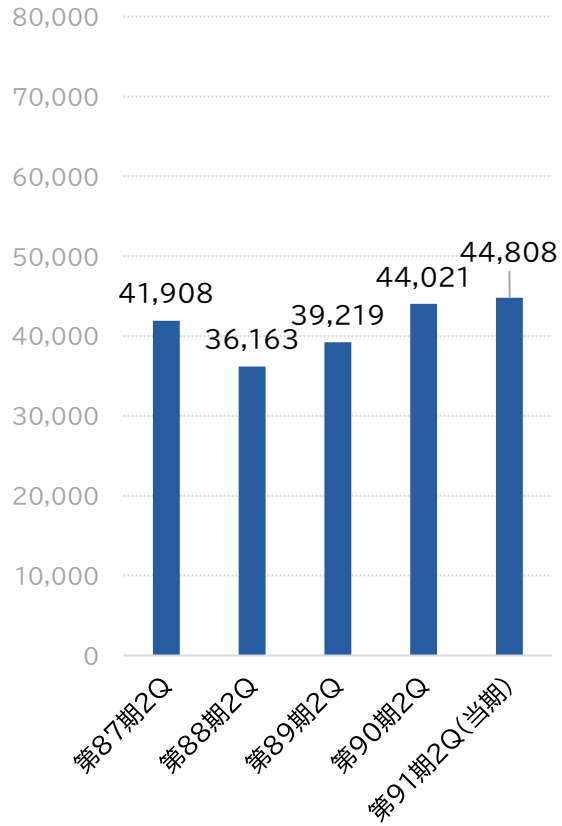
	2023年3月期第2四半期		2024年3月期第2四半期		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
売上高	44,021	100.0%	44,808	100.0%	787	1.7%
営業利益	2,443	5.5%	2,620	5.8%	176	7.2%
経常利益	2,981	6.7%	3,219	7.2%	238	7.9%
税金等調整前当期純利益	2,981	6.7%	3,331	7.4%	349	11.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,980	4.4%	2,219	5.0%	238	12.0%

	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
設備投資額(キャッシュ・フローベース)	2,217	5.0%	2,831	6.3%	613	27.7%
減価償却費	1,203	2.7%	1,304	2.9%	101	8.4%

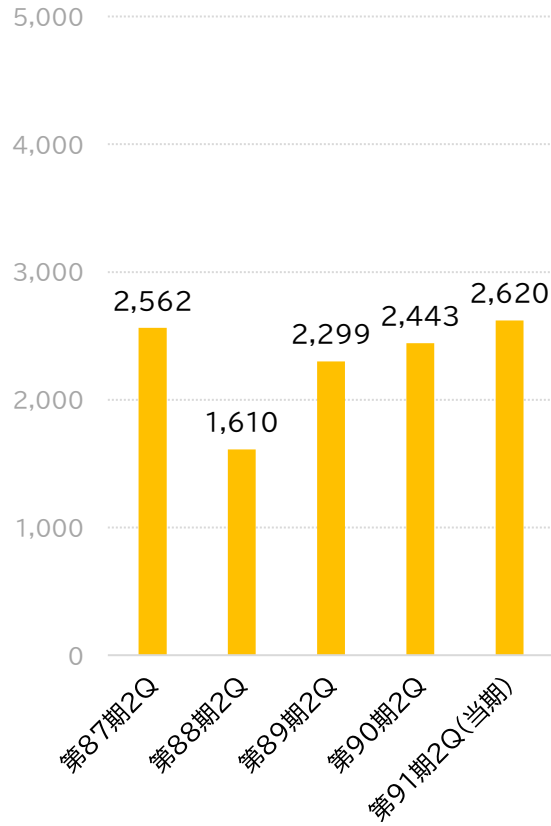


(単位 百万円)

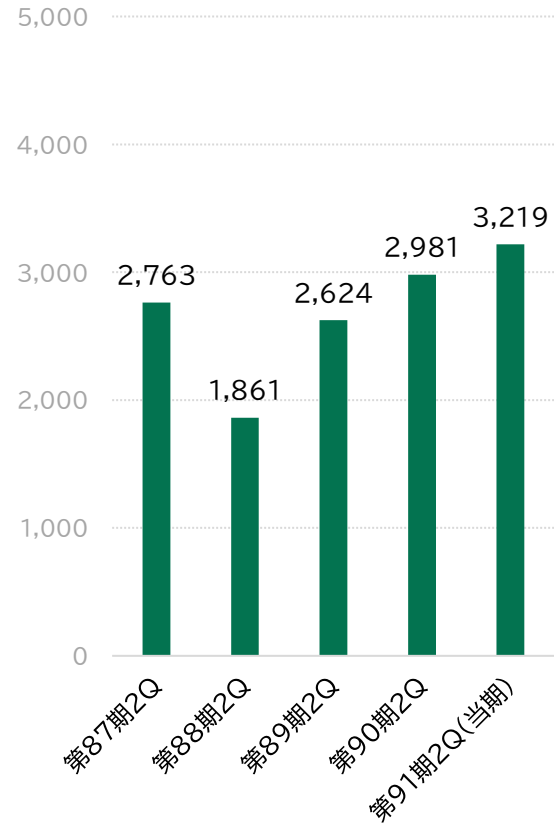
売上高



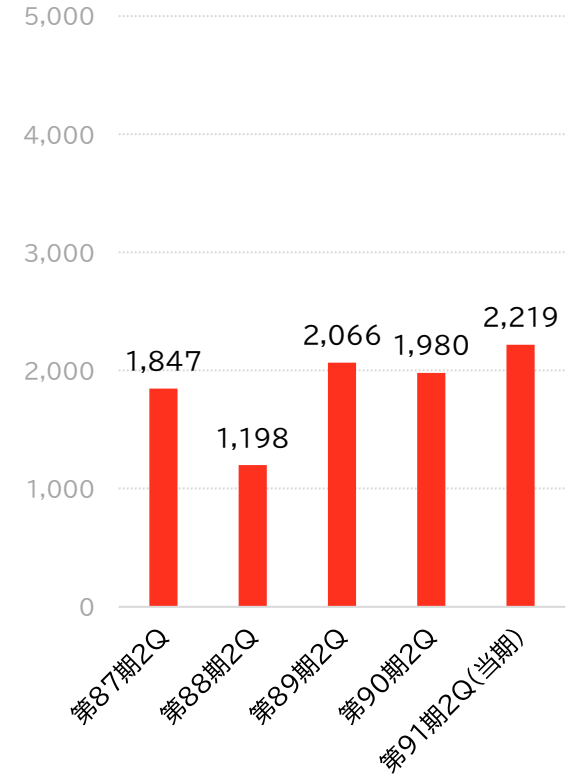
営業利益



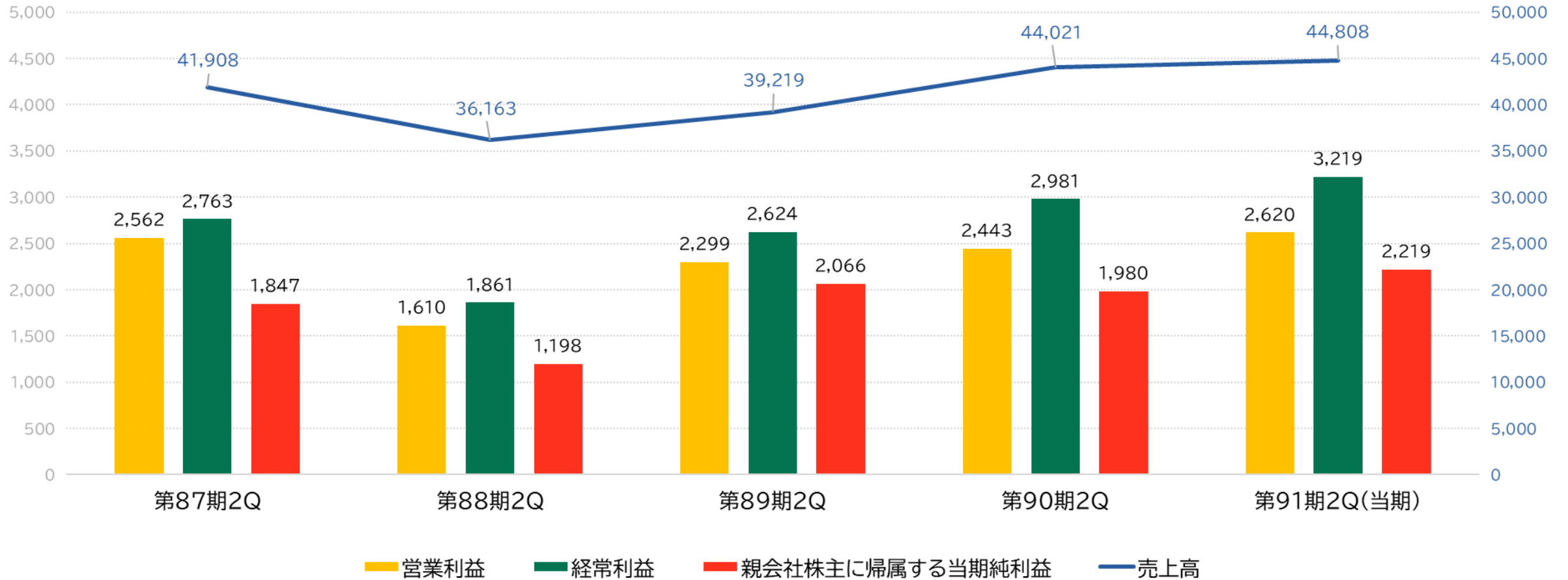
経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



(単位 百万円)



2024年3月期第2四半期セグメント別売上高 －前年同期比－

(単位 百万円)

	2023年3月期第2四半期		2024年3月期第2四半期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
ガス事業	32,110	72.9%	32,583	72.7%	472	1.4%
化成品事業	10,320	23.5%	10,316	23.0%	△ 4	△0.0%
その他事業	1,589	3.6%	1,908	4.3%	318	20.0%
合計	44,021	100.0%	44,808	100.0%	787	1.7%



2024年3月期第2四半期セグメント別営業利益
 - 前年同期比 -

(単位 百万円)

	2023年3月期第2四半期		2024年3月期第2四半期		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
ガス事業	2,641	8.2%	2,679	8.2%	37	1.4%
化成品事業	485	4.7%	573	5.6%	87	18.1%
その他事業	△ 56	-	4	0.3%	61	-
小計	3,070	6.9%	3,257	7.3%	186	6.1%
調整額	△ 626	-	△ 636	-	△ 9	-
営業利益	2,443	5.5%	2,620	5.8%	176	7.2%



【ガス事業】

「溶解アセチレン」は、建設及び土木関連の現場向け出荷数量が減少したものの、造船業界向け出荷数量の回復と原材料価格の上昇による価格改定により、売上高は前年同期を上回りました。「その他工業ガス等」は、酸素、窒素、アルゴンが充填所及び大手ユーザー向けに需要が減少、炭酸がプラントメーカーの生産量の減少に伴う原料出荷制限、LPガス等は需要の減少により出荷数量はそれぞれ減少しました。また、売上高は各種原材料価格の上昇による価格改定を実施しましたが、LPガス等が輸入価格の下落に伴う販売価格の低下により減少し、前年同期を下回りました。「溶接溶断関連機器」は、設備工事や工作機械等の受注が減少し、売上高は前年同期を下回りました。「容器」は、半導体及び一般工業用向け容器の出荷数量が減少したものの、原材料価格の上昇による価格改定により、売上高は前年同期を上回りました。

【化成品事業】

「接着剤」は、ペガールが紙用の新製品開発により販売が増加したものの、土木建築用・塗料用の需要が減少しました。シアノンが欧米向け高機能品の販売が増加したものの、アジア向けの需要が減少しました。ペガロックが中国向け弱電用がロックダウン解除により販売が回復しましたが、国内向けが住宅設備関係の需要が減少しました。売上高は、接着剤全般の原材料価格の上昇に伴う価格改定を実施しましたが、前年同期を下回りました。「塗料」は、外装用高機能品の「ビーズコートシリーズ」の伸長、防水需要の回復、海外向け工業用の伸長がありましたが、建築汎用塗料は戸建改修の需要低迷により販売が減少しました。また、エアゾール製品は需要が減少し、売上高は、原材料価格の上昇に伴う価格改定もあり、前年同期を上回りました。

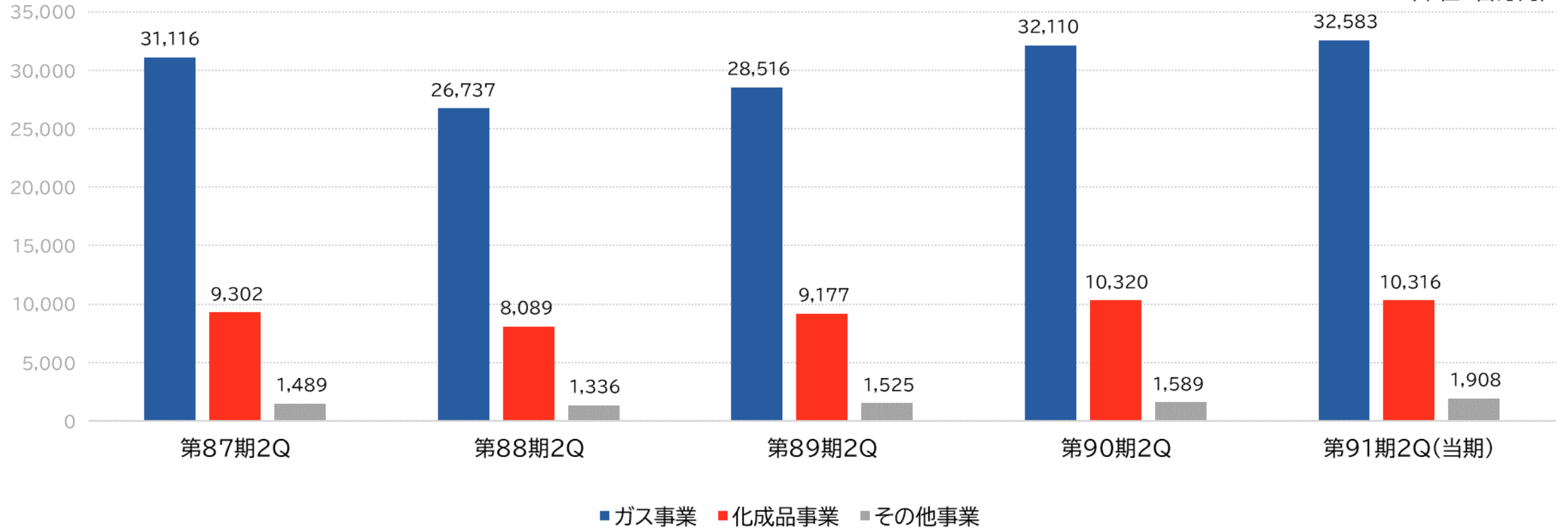
【その他事業】

LSIカード関連及び食品添加物の需要が増加し、価格改定もあり前年同期を上回りました。

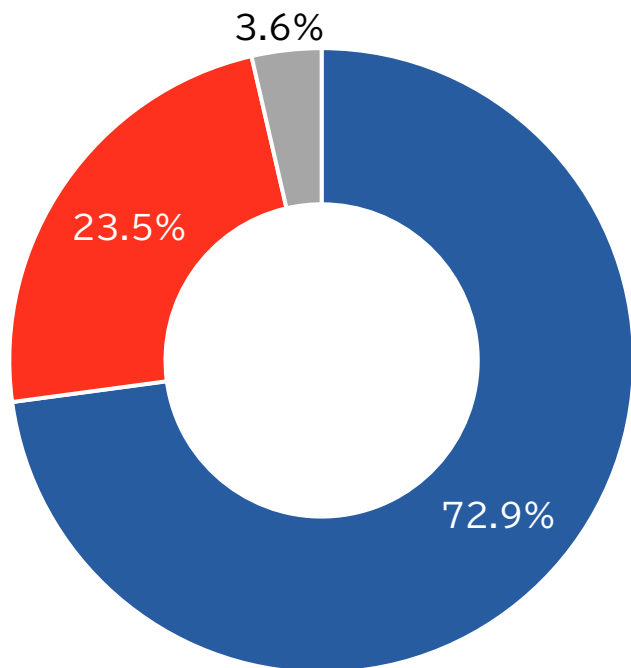


セグメント別売上高

(単位 百万円)

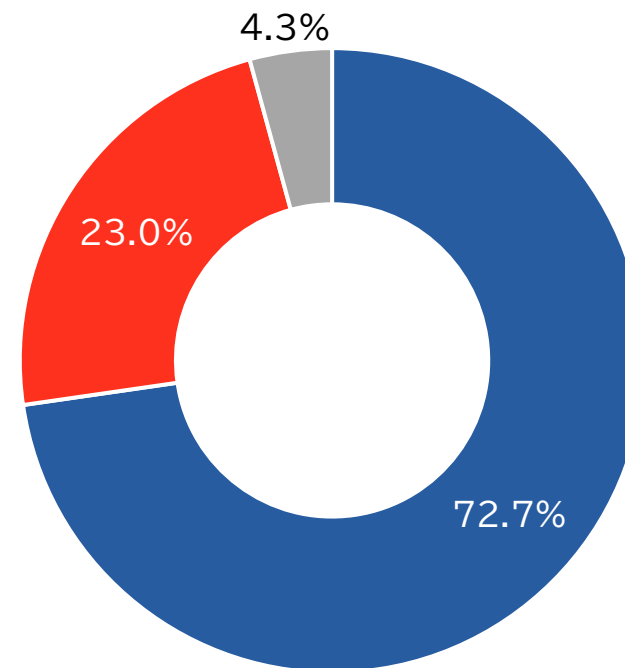


第90期2Q セグメント別売上高構成比



■ ガス事業 ■ 化成品事業 ■ その他事業

第91期2Q(当期) セグメント別売上高構成比

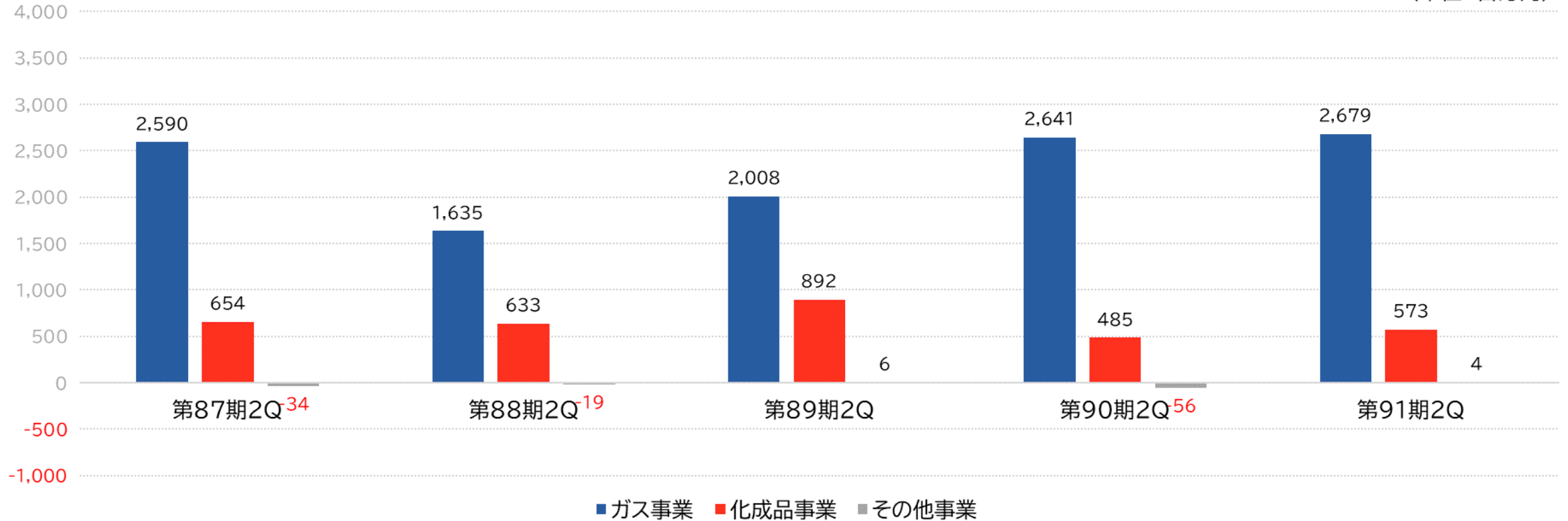


■ ガス事業 ■ 化成品事業 ■ その他事業



セグメント別営業利益

(単位 百万円)



2024年3月期通期連結決算予想
－前年同期比－

(単位 百万円)

	2023年3月期実績		2024年3月期予想		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
売上高	91,469	100.0%	95,000	100.0%	3,530	3.8%
営業利益	5,116	5.5%	5,700	6.0%	583	11.4%
経常利益	5,809	6.3%	6,100	6.4%	290	5.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,941	4.3%	4,100	4.3%	158	4.0%



2023年9月期 連結貸借対照表
 - 前年同期比 -

(単位 百万円)

	第90期 2022年9月期		第91期 2023年9月期		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
資産の部計	101,632	100.0%	113,976	100.0%	12,344
流動資産	54,889	54.0%	61,907	54.3%	7,017
内 現金預金	22,903	22.5%	28,735	25.2%	5,832
受取手形・売掛金	20,619	20.2%	20,626	18.1%	6
電子記録債権	4,880	4.8%	5,850	5.1%	970
棚卸資産	5,942	5.8%	6,207	5.4%	265
固定資産	46,742	46.0%	52,069	45.7%	5,327
内 有形固定資産	35,046	34.5%	38,113	33.4%	3,066
無形固定資産	671	0.7%	617	0.5%	△ 53
投資その他資産	11,024	10.8%	13,338	11.7%	2,313

2023年9月期 連結貸借対照表
 - 前年同期比 -

(単位 百万円)

	第90期 2022年9月期		第91期 2023年9月期		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
負債の部計	34,257	33.7%	41,581	36.5%	7,323
流動負債	28,235	27.8%	28,472	25.0%	237
内 支払手形・買掛金	10,724	10.5%	12,094	10.6%	1,370
電子記録債務	7,806	7.6%	8,318	7.3%	512
短期借入金	1,245	1.2%	1,245	1.1%	—
一年内返済長期借入金	1,120	1.1%	129	0.1%	△ 990
賞与引当金	1,208	1.1%	1,352	1.2%	144
固定負債	6,022	5.9%	13,108	11.5%	7,086
内 長期借入金	3,803	3.7%	10,183	8.9%	6,379
繰延税金負債	1,395	1.3%	2,111	1.9%	716
純資産の部計	67,374	66.3%	72,395	63.5%	5,020
負債純資産計	101,632	100.0%	113,976	100.0%	12,344

キャッシュ・フロー推移

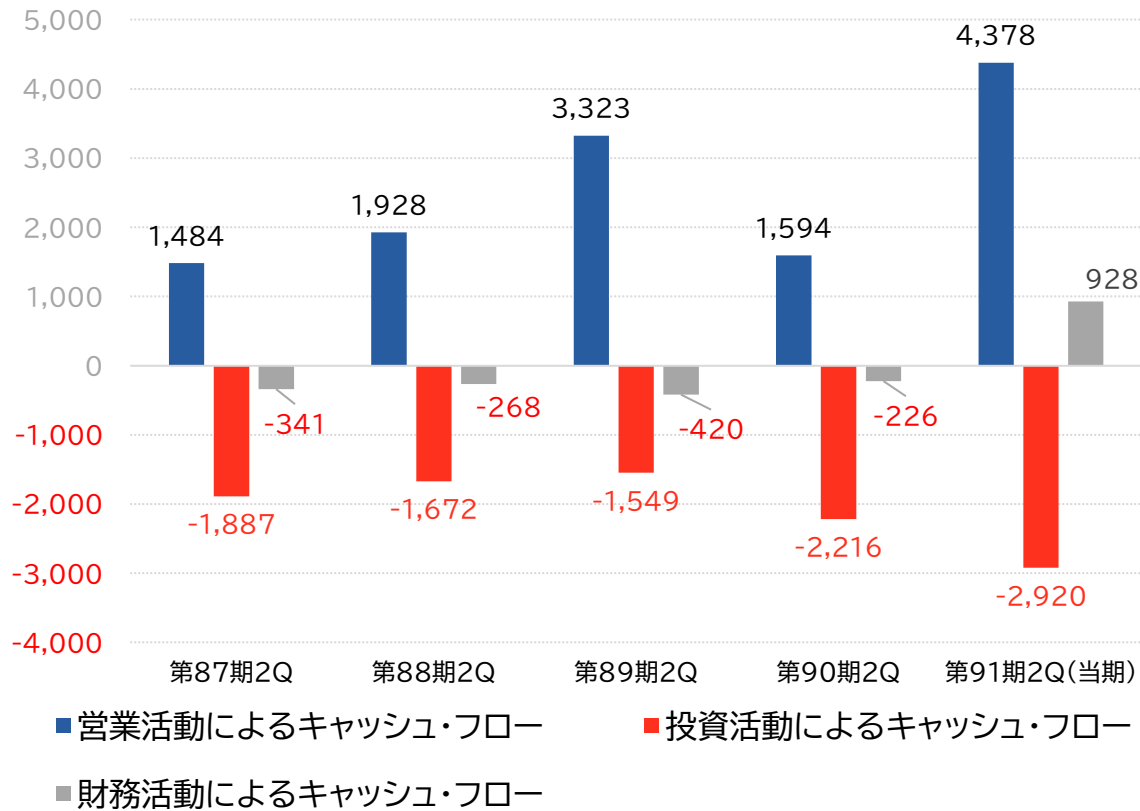
(単位 百万円)

	第87期2Q	第88期2Q	第89期2Q	第90期2Q	第91期2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,484	1,928	3,323	1,594	4,378
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,887	△ 1,672	△ 1,549	△ 2,216	△ 2,920
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 341	△ 268	△ 420	△ 226	928

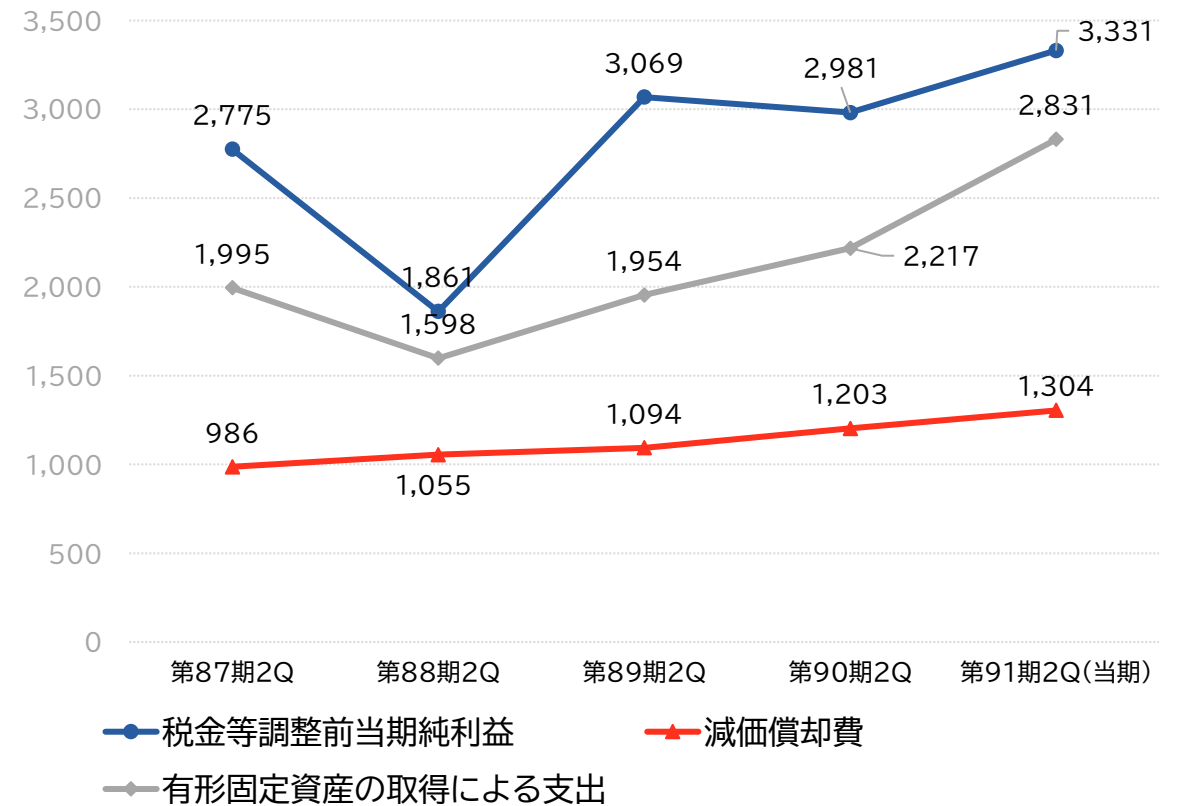
	第87期2Q	第88期2Q	第89期2Q	第90期2Q	第91期2Q
税金等調整前当期純利益	2,775	1,861	3,069	2,981	3,331
減価償却費	986	1,055	1,094	1,203	1,304
有形固定資産の取得による支出	1,995	1,598	1,954	2,217	2,831

(単位 百万円)

キャッシュ・フロー推移



キャッシュ・フロー推移



チェンジ&チャレンジ Stage II

進化する企業 ―グローバル化への挑戦―

業績目標(連結) 最終年度目標値(令和8年3月期)

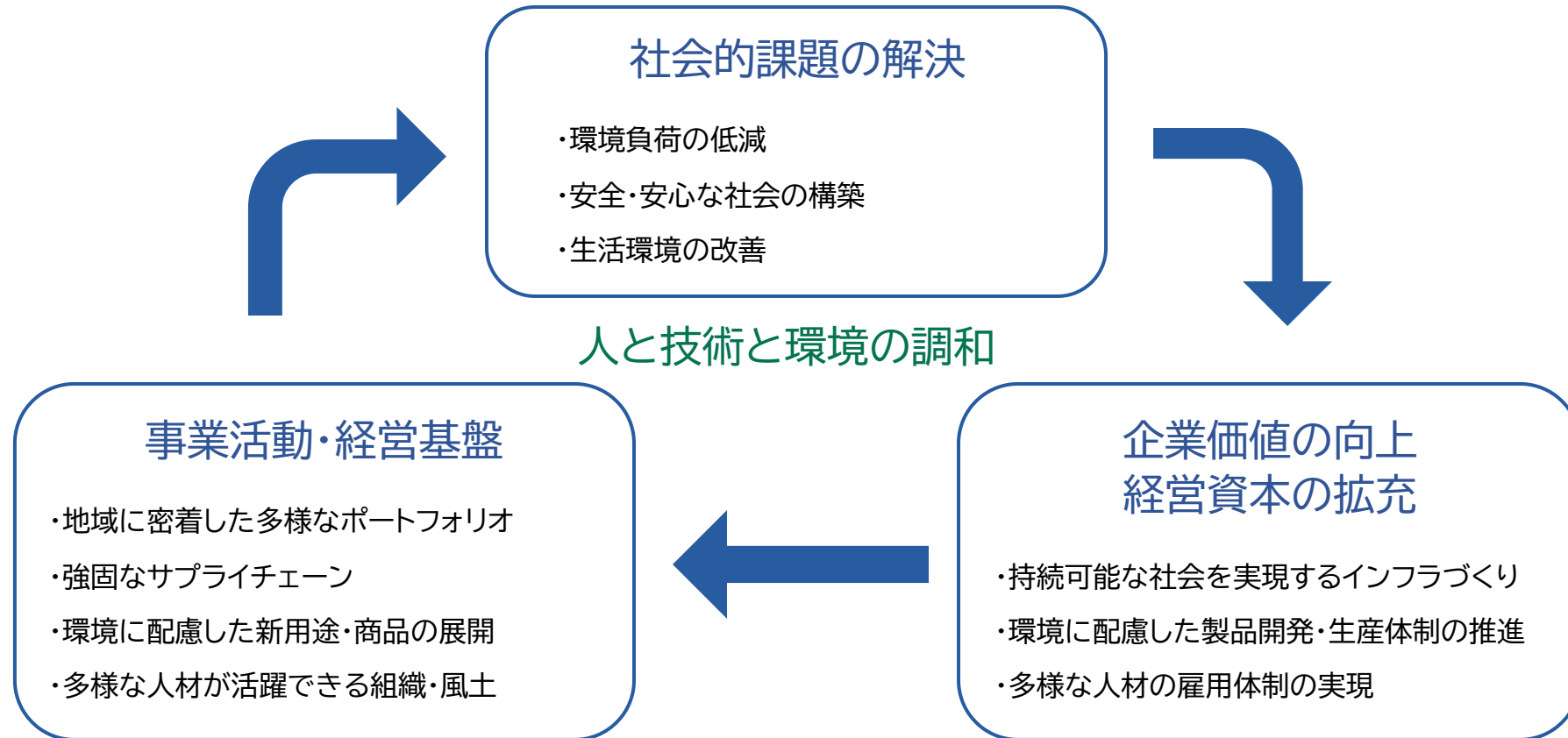
売上高	営業利益	営業利益率	戦略投資(累計)
1,000億円	70億円	7.0%	170億円

5つの成長戦略

事業拡大	<ul style="list-style-type: none">● 既存事業の深掘● 新規市場の開拓	<ul style="list-style-type: none">● 新商材の開発● 事業の多角的展開
人材育成	<ul style="list-style-type: none">● 変化する社会環境への対応● 人材・組織の多様化	<ul style="list-style-type: none">● 人を活かす企業へ
機能整備	<ul style="list-style-type: none">● システム環境の整備● 販売体制・生産管理・管理体制の強化	<ul style="list-style-type: none">● 労働環境の改善
戦略投資	<ul style="list-style-type: none">● 新規生産設備の導入● 戦略的M&A	<ul style="list-style-type: none">● 新事業の開発
社会調和	<ul style="list-style-type: none">● 環境マネジメントの実践● CSR活動の推進	<ul style="list-style-type: none">● 法令遵守の徹底● 職場規律の向上

価値を創造し続ける企業グループへ

当社グループは、社会課題への積極的な対応が経営上の重要課題と認識し、全社的なサステナビリティの取り組みを推進することにより、中長期的な企業価値向上につなげてまいります。



サステナビリティの実現に向けた取り組み

● ガバナンス・リスク管理体制の拡充

代表取締役社長を委員長とする「サステナビリティ推進委員会」を設置し、SDGs・気候変動等に関する対策を立案、推進

● 気候変動への取り組み

- ・ゼロカーボン世界のための水素蓄圧器の開発と拡販
- ・ガスの非燃焼分野への挑戦(カーボンナノチューブ、難燃剤、真空浸炭など)
- ・低炭素系ガスの供給体制構築(アンモニア、次世代冷媒ガスなど)
- ・全社的な省電力への取り組み(太陽光発電設備の導入、事業場のLED化など)
- ・物流・車両の対応(エコドライブの推進、ハイブリッド車への転換、EV化の検討)
- ・製造設備の更新(省電力化設備の導入検討)

● 環境にやさしい製品への取り組み

環境配慮型製品の開発・拡販(水性化製品、遮熱塗料、高耐候性塗料、制振性製品など)

● 地域社会への取り組み

地域密着企業として、各地の防災協議会にて活動

● 人材への取り組み

各種研修制度の創設、福利厚生施策の充実、女性活躍推進等の行動計画による健全で働きやすい職場環境と人材の多様化の実現





高圧ガス工業株式会社